

# 講義概要

科目名	文章表現	1学年	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	津田 順二			
<p>&lt;授業のねらい&gt;</p> <p>適切な日本語の運用方法について理解するとともに、言語表現に関する基本的な内容を学び、実践的な文章表現力を身につける。</p>				
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画の概要 授業にあたって 日本語の活用について、国語力と言語技術</li> <li>・「ことばの力」を学ぶⅠ 日本語の文字とその用法（かな・漢字・カタカナ）</li> <li>・「ことばの力」を学ぶⅡ 漢字・漢語・和語・外来語の用法</li> <li>・「ことばの力」を学ぶⅢ 漢字、熟語の用法(同音異義語・熟字訓・慣用句など)</li> <li>・言葉から文へ 言葉のイメージ・言葉の意味・敬語の用法など</li> <li>・文章作成の実際Ⅰ（文章の構成と表現の方法） 文章の構成、表現とは（表現の基礎）</li> <li>・文章作成の実際Ⅱ 段落と文章校正 接続詞の用法</li> <li>・文章作成の実際Ⅲ 報告文の作成 新聞記事に学んで</li> <li>・文章作成の実際Ⅳ 小論文の作成(主張する文章) 主張を文章にする 論説文の構成と書き方</li> <li>・論理的な構成の文章 思いから、思考を組み立て構成して文章表現する</li> <li>・集計調査やデータからの構想 調査データを読み解く、論理の組み立て</li> <li>・文学してみる 書評を書く</li> <li>・公文書の書式と構成の実際</li> <li>・会議とスピーチ 話し方教室 スピーチの留意点</li> <li>・学習のまとめ 学習内容の振り返り</li> </ul>				
<p>&lt;教科書・参考書&gt;</p> <p>担当講師が作成したプリントを資料として使用する</p>				
<p>&lt;評価方法&gt;</p> <p>講義での取り組みと課題内容を総合的に判断し点数化する</p>				
<p>&lt;配点&gt;</p> <p>100点</p>				